

お金の貯め方・増やし方を考えよう

年 組 番	名前
-------	----

1. お金を貯める方法のそれぞれのメリットとデメリットを、資料を見ながら空欄を埋めてみよう。

方法	メリット	デメリット
家庭で貯める	<ul style="list-style-type: none"> ・必要なときに現金が()使える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・お金を使ってしまい()。 ・お金を()可能性がある。 ・どろぼうなどにお金を()可能性がある。 ・貯めている以上に金額は増え()。
銀行などに預ける (預金)	<ul style="list-style-type: none"> ・しっかり()されているので、盗まれない。 ・()がつく。 ※金利によって額は変わる 	<ul style="list-style-type: none"> ・銀行や ATM に行かないと現金が手に入らない。 ・お金の預け入れ、引き出しに()がかかる場合がある。 ・銀行が破たんした場合、一定額以上は、()可能性がある。

2. 貯めたお金の分け方

①()お金	流動性資金	例:
②()お金	安定性資金	例:
③()お金	収益性資金	例:

3. 次のような場合にふさわしい「お金を貯める方法」や「貯めたお金の分け方」を考えましょう。

《場合1》

Aさん(22歳独身)の月給(1か月の収入)の手取りは23万円で、毎月の生活に20万円必要です。ただ、手元にお金があるとすぐに使ってしまうがちです。

28歳までには、自動車(200万円程度)の購入をしたいと考えています。

このとき、どのようにお金を貯めるとよいでしょうか。その理由も記入しましょう。

《場合2》

Bさん(30歳独身)の月給の手取りは24万円で、毎月20万円で生活しています。

友達の結婚のお祝いや自動車の修理代など急な支出が3~10万円必要になる月もあるので、すぐに必要なお金をある程度準備しておく必要があると考えています。

また、40歳までに住宅が欲しいので、住宅ローンを利用したいと考えています。そのとき、これまで貯めた400万円を運用してローンの頭金にする場合、あなたは、安全性や流動性をどのように組み合わせますか。

学習のふりかえり